

家族やまわりの方へ

- ✿**被害にあった人の話を、ただ聞いて一緒にいてあげてください。**
- ✿あなたが、被害にあった人を大切に思っていることや被害にあった人が悪いわけではないことを少しずつ伝えましょう。
- ✿被害の話を聞いた時、びっくりしてどうしていいかわからなくなり、思わず責めてしまうかもしれません。そうすると、話をする人は、わかってもらえないと思ったり、それ以上話すのをやめてしまうかもしれません。
- ✿ケアを焦ってアドバイスをしたり説教になってしまふと話をした人がつらくなります。
- ✿あなた自身にもケアが必要です。
- ✿一人で抱え込まず、被害にあった人が必要としていることや今の状態などを相談機関に話してみてください。一緒に考えていくことができます。

あなたはしていない?
性暴力の責任は性暴力をした人にあります。
性暴力を止められるのはしている本人だけです。
あなたは性暴力を見ていない?
もし見かけたら信頼できる大人に話しましょう。

こんな風に思ってない??

○たいしたことない。相手も受け入れている
などと思っていませんか?
— 被害にあった人はつらくイヤだけば、
言い出せないだけかもしれません。

○相手は「うん」「いいよ」と言ったからいいんだ
と思っていませんか?
— 聞かれたことがよくわかっていないなといった
けかもしれません。または「うん」と
言うしかなかったのかかもしれません。

○誰でもしているなどと思っていませんか?
— 他の人をひきあいにだして自分のした
ことを軽く思おうとしているようです。

*性暴力は被害にあった人の心と身体を
傷つけます。
性暴力とは同意のない性的な行為のこと
です。
同意とは、本当は嫌だけばその場の圧力に
よりうなづくことや、力の差を使って「はい」と
言わせることではありません。

性暴力に対して できること



「イヤッ」と言う



逃げる、その場を離れる



Tell

信頼できる人に話す